

26 露地夏秋キュウリの防虫ネット栽培

福島県農業試験場野菜部・平成12年度農業試験場試験成績概要

1 部門名 野菜－キュウリー作型・栽培型－病虫害防除 分類コード 03－01－18230000

2 担当者 藤田祐子

3 要旨

(1) 露地夏秋キュウリ栽培のアーチを2重にし、外側を防虫ネット(1ミリ目)で被覆することによってアブラムシの飛来を防ぎモザイク病の感染を防ぐことができる。

(2) 全期間ネットで被覆すると、キュウリの生育は徒長・過繁茂傾向となり、収量の低下をまねくが、主枝摘心時(本葉30葉期ころ)に被覆を除去すれば、生育が正常な状態に戻り、生育初期のウイルス感染も回避されるため、生産力が向上し、総収量は無被覆栽培を上回る。